

「ひとが人として認めあい、ともに育つ地域社会」

第10号
男女共同参画広報紙

は～とふる 日光

今回（イクメン）特集！

10号
の
あゆみ

一歩前進！ 男女共同参画

これからも
よろしくお願いします



今回の表紙は、これまでの第1号から9号までの表紙を並べてみました。第1号から9号は日光市ホームページで見ることができます。日光市として合併後、5年間、年2回発行してきたこの「は～とふる日光」。みなさんご覧になっていただいているのでしょうか？ 編集しているのは、私たち編集委員（市民）です。これからも市民目線で編集していきますので、よろしくお願いします。

今回は、今話題の「イクメン」特集！ ぜひご覧ください。

イクメンとは？

イクメンとは、子育てを楽しみ、子育てに積極的に関わる男性のことです。

(イクメン)の(イク)を漢字で書くと(育)。(メン)は英語で男の人たちを意味する(MEN)。

カッコいい男の人のことを(イケメン)と言いますが、似た言葉を使って「育児はカッコいい」という雰囲気を出したもので、主に「育児に熱心な男の人」のことを指しています。

全国の地方自治体のトップに立つ人が育児休暇を取るニュースも相次ぎ、2010年・流行語大賞トップ10に「イクメン」がランクインするなど、話題は事欠きません。

そこで、日光市もイクメンを探すことにしました！

市内の子育て中の既婚女性に、パートナーやご家庭のことについてアンケートを実施しました。どんな「日光イクメン」が登場しますか、ぜひご覧になってください。



Q.1 「イクメン」を知っていますか？

①知っている：29人 ②言葉は知っている：8人 ③知らない：8人

『日光イクメンを探せ！』 調査結果発表！

～「子育て」について、市内の既婚女性に聞きました。～

Q.2 夫にしてもらってうれしかったことは？

多かった回答

子どもの面倒	7人
炊事	7人
子どもとお風呂	5人
子どもの送迎	5人
体調不良時の家事	5人



そのほか

- ・夜、食事に行くのに快く送り出してくれる。
小来川 キーヨさん (40代)
- ・「ありがとう」と言ってくれたこと。
足尾 アラフォー母さん (40代)
- ・私が気づかないことに、叱ったり注意してくれること。
七里 まあちゃん (30代)
- ・出産に立ち会ってくれたこと
木和田島 チョコパンさん (40代)

Q.3 夫に望むことは？

多かった回答

家事	6人
特になし	7人



そのほか

- ・いつまでも家族・子どもに関心を持っていて欲しい。
久次良 ゆうちゃん (40代)
- ・健康
足尾 みのさん (30代) ミッチーさん (20代)
- ・もう少し子どもと遊んでほしい。
大沢 でこちゃん (30代)
- ・する必要のある家事を見つけて自主的にやって欲しい。
所野 みんなさん (50代)
- ・もう少し仕事をがんばってもらいたい。
所野 さとちゃん (40代)

Q.4 夫が好きな(得意な)家事育児は？

多かった回答

料理 12人
子どもと遊ぶ 8人
皿洗い 5人

その他

・おもちゃの修理

大 沢 えみちゃん (40代)

・オムツ替え

湯西川 ヤマさん (30代)

・全般

今 市 匿名さん (30代)

・特になし

板 橋 Aさん (30代)

・今日のできごとなど、お話をすること

湯西川 パパちゃん (30代)



Q.5 夫のイクメン度は何点ですか？

多かった点数

80点 9人 90点 7人
70点 6人 50点 6人



・80点 パパが飲み会などで遊びに行っている日以外は、何でもやってくれます。

瀬 川 さわいさん (20代)

・10点 ほとんどしない。

大 沢 ゆうさん (40代)

・90点 私よりも良くやってくれるから。

平ヶ崎 ステッチさん (30代)

・100点 子育てについて常に協力してくれて、相談するとすぐに問題解決になること。なんといってもママの精神状態にも気を使ってくれるから。

湯西川 ショコラさん (20代)

・30点 家族の一員になっていない。

土 沢 コバさん (30代)



45名の方々にご協力いただきました。

ありがとうございました。



地 区	ニックネーム	夫 の イクメン度	地 区	ニックネーム	夫 の イクメン度	地 区	ニックネーム	夫 の イクメン度
今 市	モ ロ	70点	花 石	いーちゃん	60点	足 尾	チータン	50点
今 市	サイトウ	20点	小来川	キーヨ	85点	足 尾	タックン	70点
平ヶ崎	ステッチ	90点	所 野	み ん	60点	湯西川	リュウ	70点
大 沢	ゆ う	10点	所 野	さとちゃん	70点	湯西川	ヤ マ	70点
大 沢	ヨッシー	50点	清 滝	S 子	60点	湯西川	ショコラ	100点
大 沢	チャリン	30点	久次良	ゆうちゃん	90点	湯西川	パパちゃん	85点
豊 岡	一期一会	40点	七 里	まあちゃん	95点	湯西川	ア ポ ロ	80点
瀬 川	さわ い	80点	匠 町	匿 名	50点	猪 倉	み か ん	50点
？	レナママ	80点	足 尾	ましゃとも	80点	木和田島	チョコパン	90点
荊 沢	なっちゃん	50点	足 尾	た ま	40点	猪 倉	チ ロ ル	80点
土 沢	コ バ	30点	足 尾	みのさん	80点	今 市	コウちゃん	90点
板 橋	A さ ん	50点	足 尾	ミッ チー	100点	今 市	匿 名	80点
大 沢	えみちゃん	80点	足 尾	アラフォー母	70点	藤 原	エビぞう	75点
大 沢	でこちゃん	90点	足 尾	ラ ム	80点	今 市	匿 名	68点
猪 倉	シャルルの嫁	100点	足 尾	マ マ	90点	湯西川	匿 名	90点

○ ニックネームはアンケート記載そのままです。

◀日光市からのお知らせ▶

「日光市ワーク・ライフ・バランスセミナー」を開催しました。

平成22年10月19日、中央公民館において、神戸常盤大学短期大学部准教授であり、NPO法人ファザーリング・ジャパン理事である小崎恭弘氏から「ワーク・ライフ・バランス～これからの時代の男性・女性の生き方」について講演をいただきました。

元保育士である講師は、保育士時代に3回父親として育児休暇を取られたそうです。「イクメン」の先駆けである講師の言葉に、若い男性からも、うなずきが見られました。



国をあげて「イクメン」を応援しています。

平成22年6月30日に「改正育児・介護休業法」が改正され、男性が育児休業をより取得しやすい制度になりました。



平成22年度栃木県次世代人材づくり事業 《とちぎ未来へのパスポート2010》に参加して

平成22年10月に、7日間フランス（パリ・ヴォークリューズ県）へ、「女性リーダー育成部門」として、日光市から1名参加しました。

これは、国際的視野を持ち、人間性豊かで地域で活躍する青年リーダー及び女性リーダーの育成を目指したものです。

参加した渡邊壽美枝さんに、感想を伺いました。

南仏プロヴァンスの農家とマルシェ(市場)に感激！



研修では、県内から集まった女性リーダーの方々と、男女共同参画について先進的国内企業を訪ねたり、研修テーマについて意見を述べ合い資料をまとめるなど、久しぶりに貴重な学習体験をしました。

また、農家の私が個人研修テーマに選んだ、県内の農村女性が頑張る農産加工所の取材や、南仏プロヴァンスのヴォークリューズ県で、栽培や農産加工をする農家とそれを直接販売するマルシェを訪ねるという夢が叶い、とても有意義な研修となりました。

プロヴァンスの美しい風景は、ヨーロッパ屈指の農業がかたちづくり、仏の人気観光資源となり、農家の作物栽培や加工品を生み出す高い技術、それを消費者に直接提供できるマルシェの存在を目の当たりにして、これからの日本農業が進むべき手本の1つを垣間見た気がしました。

私は、この研修で得たものを活かし、農産加工で地域に根ざした仕事をしながら、地域社会に貢献できるよう努力をしたいと考えています。

平成22年度「男女共同参画社会づくりフォーラム in 日光」を開催しました。

平成23年2月5日（土）

日光市今市文化会館において、「一人ひとりが輝く男女共同参画社会をめざして」と題して、フォーラムを開催しました。

日光市在住で民謡歌手の古田佳子&舞琉華瑠 (Bryugel)さんにオープニングを飾っていただき、ノンフィクション作家で、テレビ朝日系「スーパーモーニング」月曜レギュラーでもある吉永みち子さんの講演に耳を傾けました。



● フォーラムの中で、男女共同参画を推進している事業者の表彰を行いました。

昨年度から男女共同参画を推進している事業者の表彰を行っています。

今回は、「東武バス日光株式会社」と「社団医療法人明倫会」の2組の方々が表彰されました。



東武バス日光株式会社様

男性の多い職種（バス運転士）に女性を採用するなど、女性の職域の拡大に貢献されました。



社団医療法人明倫会様

今市病院と日光野口病院において、ワーク・ライフ・バランスを進めている点が評価されました。

《日光市男女共同参画週間》について

平成20年3月15日に、日光市は「男女共同参画都市宣言」をしました。

これを記念して、平成21年4月に施行した「日光市男女共同参画推進条例」の中で、毎年3月15日を含む1週間を「日光市男女共同参画週間」と定めています。

この週間は、市民や事業者の方に男女共同参画について考えてもらうために設けたものです。みなさんも家庭内、事業所内の男女共同参画について、改めて考えてみませんか。

この冊子「は～とふる日光」をこたつの上に置き、家族みんなで見てみてください。「あ～これあるある」「へえ～そうなんだ」など、何か新しい発見があるはずです。家族や事業所内の「より良い関係」が、そこに生まれてくるのではないのでしょうか。

『日光イクメンを探せ!』 番外編

こんな意見もありました

- 再婚なので、子どもと一緒に籍に入れていただいた時が一番うれしかったです。
- これからもずっと、ママの応援団でいてほしいなあ。
- お風呂や朝の支度など助かっていますけれど、全体的に積極性がありません。保育園や保険など、大事なことの相談にもものってもらえません。
- ほぼ100点です。私より子どもをよくみてます。

チェック



あなたのイクメン度を図る!

- 他人と自分の違うところを認められる
- 日常生活でよく笑い、笑顔が多い
- 実力以上によく見せようとししない
- 相手の話をよく聴く
- 身の回りのことは自分でできる
- 自分から積極的に仕事に取り組む
- 自分の家族に感謝の気持ちを持っている
- 腹を割って話せる仲間がいる
- 遊びも仕事も熱中して楽しんでいる
- 自分らしさを知っている

イクメンになれそうな男性の特徴

10項目

「作成 NPO法人ファザーリング・ジャパン」

いくつチェックがついたでしょうか?
チェックのついた項目が多いほど、イクメンになれそうです。

編集後記

今回、『イクメン』を特集したのも時代とともに男性女性が共に尊重しつつ明るい家庭や社会を作っていく方法の一つだと考えたからです。ぜひ周りで探してみてください。

男女共同参画広報紙『はーとふる』も日光市民の皆様にあげられて今回で10号となり、平成18年の秋に創刊してから徐々に浸透して来ました。人として男女に差のない、ともに成長できる社会を目指すことに、少しでも携われたことは大変有意義で勉強になりました。この編集の仕事を通じて多くの方にアドバイスやご意見を頂戴したこと、この場を借りてお礼申し上げます。ありがとうございました。



〔取材・編集〕 川口 俊成 斎藤 貴子 相田 昌宏 阿部 文子 石岡 崇弘 石原 浩一
神山ヨシエ 川村 美穂 平井みゆき 福田 政 脇阪 良枝